

令和6年度 第三中学校 グランドデザイン

本県教育目標

- ・ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- ・しょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- ・郷土を愛し 協しあう心を育てる

小中一貫教育目標

教育目標
社会の動向、地域、生徒の実情を的確に把握し、本校の歴史と伝統を基盤にした「誇り高き三中生」の育成

よく学び 助け合いながら たくましく成長する 児童生徒の育成

誇り高き 三中生たれ

目指す生徒像

- 学習にはげむ生徒
- 思いやりのある生徒
- からだを鍛える生徒
- がんばりぬく生徒
- 進んで奉仕する生徒

水戸市教育施策大綱

【水戸市教育目標】

知性にとみ、心身ともに健全な風格をそなえた人間(水戸人)の形成につとめる。

【基本理念】

水戸を愛し、世界で活躍できる人材の育成

【基本的方向】

- 1 子どもをしっかりと育てる環境づくりの推進
- 2 一人一人の確かな学びと夢を実現する水戸スタイルの教育の推進
- 3 参画と協働の人づくりの推進

茨城教育プラン

『活力があり、県民が日本一幸せな県』
茨城県の未来をつくる「人財」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指す

目指す学校像

美しく安全な学校（通心）

- 心温かな学校
- 美しく調和のとれた学校
- 活気に満ちた学校
- 誰もが責任を果たす学校
- 地域とともに歩む学校

目指す教師像 教員の資質の向上

- 1 人間性豊かで、高い使命感をもって、教育にあたることのできる教師
- 2 子どもの多様性を理解し、一人一人に寄り添った関係を築くことのできる教師
- 3 子どもの実態や社会の変化を的確に捉え、効果的な学びをデザインできる教師
- 4 授業改善に向け検証と研修を重ね、実践的専門性を高めることのできる教師
- 5 他の教職員と協働し、学校教育目標の具現化に資することのできる教師

知

- ・ICT活用の各場面ごとの充実（学習履歴を利用した個別最適な学び）
- ・家庭学習習慣の確立
- ・話し合い活動を基盤とした「任せて育てる教育」の充実と「折り合いの指導」
- ・小中連携教育の推進

徳

- ・「ミソアジカ」の継続的实践
- ・「規律と協働を高める八策」の徹底
- ・話し合い活動の充実と「折り合い」の指導
- ・生徒に任せて育てる教育の推進
- ・生徒会活動の充実
- ・道徳校内研究授業の実施
- ・キャリア教育の充実
- ・潤いがある教育環境づくり

体

- ・部長会の充実による生徒の自主的な部活動運営
- ・体力テストの結果活用と改善の重点化
- ・健康安全教育の実践
- ・自己管理能力の育成
- ・体力づくりの実践

学校経営の重点

【本年度組織目標】

ともに認め合い、励まし合う、学級づくり
～「任せる」「認める」「褒める」～

家庭・地域との連携

- ・地域との連携・協力
- ・PTAとの連携
- ・三中地区青少年育成会との連携
- ・三中学区小中連携教育の実施
- ・地域人材の活用・交流



職員研修

- ・学び協働する「チーム三中」へ
- ・授業改善・学習習慣の定着
- ・生徒理解、相談体制の向上
- ・特別支援教育への理解・対応
- ・コンプライアンスの徹底
- ・危機管理意識の向上
- ・働き方改革の推進
- ・人権意識の高揚

学校運営協議会

- ・熟議ができる学校運営協議会
- ・学校評価を生かした教育活動